



7月「あゆみの森こども園」たより

令和5年6月30日

浜北区寺島2889-1  
TEL 053-585-2345  
FAX 053-585-2344

太陽がきらきらとまぶしい季節がやってきました。子ども達は水遊びや泥遊びを楽しんでいます。心と体の成長を見守りながら、夏ならではの遊びを十分に楽しみたいと思います。

曜日	行事予定	お知らせ・お願い
1 土	後援会夏まつり準備	○1日 夏まつり準備(後援会役員) 時間: 10:00~11:00
2 日		後援会役員様は、ご協力をお願い致します。
3 月		○5日 保護者参観会(未満児)
4 火	避難訓練	9:30~10:30 わかば組 9:45~10:45 ひかり組
5 水	保護者参観会 生活単病予防講座	10:00~10:40 てんし組 靴を入れる袋を忘れずお持ちください。
6 木		○5日 生活習慣病予防講座
7 金	七夕会	対象: 保護者
8 土		時間: 13:30~14:30 場所: 2階 ホール
9 日		*参加人数に余裕がありますので、時間の都合がつく方はこちらでご参加ください(参加される方は、事前に申し出てくださいます。アンケートで参加と記入していただいた保護者は、申し出の必要はありません)
10 月	身体測定(以上児)	○4日 避難訓練
11 火	身体測定(未満児)	火災が発生したと想定して避難訓練をします。合わせて救護訓練も行います。
12 水		○7日 七夕会
13 木	うどん体験(そら組)	6月30日に短冊を配布しますので、お子さんとお話をして願い事を記入してください。園で飾りますので、7月4日(火)までに持ってきてください。飾り付けた後、笹と一緒に持ち帰ります。
14 金	親子ひろば	○10日11日 身体測定
15 土	夏祭り	るくみーで記録を打ち込みますので、ご確認ください。
16 日		○13日 うどん作り体験
17 月	海の日	対象: そら組 持ち物: エプロン、三角巾、マスク、給食セット
18 火		浜北にある「野の香」の店主が来園し、うどん作りを教えてください。また、だしについてのお話しもさせていただきます。当日は、爪を短く切ってきてください。
19 水	誕生会	○15日 夏まつり
20 木		対象: ひかり組、にじ組・ゆめ組・そら組 令和元年度~4年度までの卒園生
21 金	お泊り保育(そら組)	時間を分けて2部制で行います。
22 土		詳しくは、手紙をご覧ください。
23 日		○19日 誕生会
24 月		7月生まれのお友達をみんなでお祝いします。
25 火		先生からの出し物のプレゼントもあります。
26 水		○21日22日 お泊り保育(そら組)
27 木		「自然の中での様々な体験を通して、日常生活の大切さを感じ、支えてくれる周りの人に感謝の気持ちを育てる」ことを目的に、かわな野外活動センターでお泊り保育をします。詳しくは、先日配布した手紙をご覧ください。
28 金	エアパーク(ゆめ組)	
29 土		
30 日		
31 月		

<お知らせ>		
・プールや水遊びの時に、水いぼがあるとうつる可能性がありますので、ラッシュガードで覆うなどの対策をお願いします。又、水遊び途中の排便にならないように、毎朝の排便習慣をお願いします		

<8月の行事予定>

4日(金)	避難訓練
8日(火)	身体測定(以上児)
9日(水)	身体測定(未満児)
11日(金)~17日(木)	1号認定時夏季休暇
19日(土)	後援会後援会「子どもの才能発見講座」芳賀章浩先生 ぜひご参加ください。
23日(水)	誕生会
25日(金)	プール終了
25日(金)26日(土)	お泊り保育(ゆめ組)
28日(月)~9月5日(火)	シャワー期間(天候をみながら、汗流しのシャワーをします)



お目を拝借

先日、「子どもの自尊感情をどう育てるか〜今、私たちにできること〜」と題して健康教育学者の近藤卓先生の講演を聞く機会がありました。自尊感情とは自分に対して肯定的な評価を抱いている状態のことを言います。諸外国に比べ日本人は自尊感情が低いと言われます。数値的にも、アメリカ人は86%の人が自尊感情があると答えたのに対し、日本人は45.8%に留まっています。自尊感情の高い人は、何事も前向きにとらえることができ、自分をしっかりと持ち、主体的に楽しく過ごしていけると言われます。では、どうしたら自尊感情の高い人になれるのでしょうか?今回の話の中にいくつかのヒントがありましたので、お伝えします。自尊感情には、すごい自分を感じる社会的自尊感情とありのままの自分を認める基本的自尊感情があります。この2つが合わさって自尊感情を形成しています。一番良い形の自尊感情は、この2つのどちらも大きくなっているのが良いそうです。つまり頑張ったことに対し認められさらに高みを目指すエネルギーをもてることと、ありのままの自分がどんな時も大切だと思えることの両方です。社会的自尊感情を育てるには、頑張っていることに対して認めて褒めてあげることが大切です。そして、基本的自尊感情を育てるには、共有体験をたくさんすることが大切です。共有体験とは、見る・聞く、嗅ぐ、触る、味わうなど体験の共有をすることとそれに伴い、泣く、笑う、驚くなどの感情の共有を行うことで育ちます。ご家庭でも、一緒に食事をして「おいしい!」と笑ったり、一緒にテレビをみて驚いたりしてみてください。また、存在を認める声かけも大切です。「あなたがいてくれると幸せよ。」「生まれてきてくれてありがとう。」など心に響く声掛けも併せてしてみてください。

園生活では、たくさんの共有体験をしています。友達や先生と一緒に水遊びを楽しんで「気持ちがいいね」と笑い合ったり、逆立ちができたことを「すごいね。」とみんなに認め合ったりしています。たくさんの「一緒」を楽しみながら、自尊感情を高めていきたいと思っています。